

学校教育計画（令和6年度～令和9年度）（案）

学校名	保土ヶ谷支援学校	課程・学科 教育部門・学部	知的障害教育部門 小学部・中学部・高等部
-----	----------	------------------	-------------------------

1 学校のミッション

共生社会の実現に向け、地域とともに、児童・生徒の自立と社会参加を目指して、一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育を行う。

知的障害教育部門の特別支援学校として、小学部・中学部・高等部を通した一貫した教育を行うとともに、一人ひとりの障がいの状態等に応じた就労支援の取組を充実させる。加えて、アセスメントを踏まえた教育実践の取組を推進し、児童・生徒の主体的な活動を促す教育活動の充実に向け、不断の授業改善に取り組む。

また、センター的機能を発揮し、地域の各学校における支援を必要とする児童・生徒等への教育的ニーズに応じた効果的な支援を行うとともに、これらの学校と交流及び共同学習等を通した、児童・生徒の相互理解を図る。

2 学校教育目標

- 児童生徒の主体的な行動を大切にし、協働的な学びと個別最適な学びの中で自立と社会参加の基礎となる力を育てる。
- センター的機能による地域への支援を充実させるとともに、地域と協働した取組を広げ、共生社会の実現を目指す。
- 校内外の危機等に対し、学校関係者が安全で安心できる仕組みを構築する。

<目指す学校像>

- 子どもも大人もやりがいを持ち、力を発揮できる学校
- 地域と協働し相互に発展できる学校
- 安全・安心を第一に考える学校

<目指す児童生徒像>

- 主体的に行動する児童生徒
- 自分や他者を大事にし、協力して活動する児童生徒
- 持てる力を最大限発揮し、社会の中でたくましく生きる児童生徒

<目指す教師像>

- 人権を尊重する教師
- 互いに支え合い、高め合う教師
- 何事にもやりがいを持って取り組む教師

3 計画策定時点での課題

- 教科の系統性やカリキュラム・マネジメントによる教科等横断的な学びの充実。
- 学習の基盤となる資質・能力、現代的な諸課題に対応する資質・能力を育成する「主体的・対話的で深い学び」の充実。
- アセスメントにより一人一人の教育的ニーズを踏まえた指導の充実。
- 本校及び地域の保護者、教員が将来に見通しを持ち、適切に進路を考えられる支援。
- 地域の学校の特別支援教育に対する理解促進と専門性の向上。
- 共生社会の実現に向けた地域と相互にメリットがある連携・協力体制の構築。
- 安全・防災に係る取組の充実。
- 不祥事防止に対する教職員一人ひとりの意識向上と高い人権意識に基づいた教育実践。
- 効果的な教育活動に向けた教職員の働き方改革推進。

4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・自立と社会参加を目指し、一人ひとりの確かな学びを支える教育課程を編成する。 ・児童生徒のいのちを守る教育を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実態に応じて授業改善を図りながら「身につけたい力の内容表」を踏まえた指導内容を構築する。 ・発達段階や実態に応じて指導内容や場面を工夫し、「いのちを守る」指導を実践する。
2	児童生徒 指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを踏まえた児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導や支援を組織的に実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・標準検査や日常の行動観察から得られた情報を共有し、個別教育計画を作成するとともに、それを踏まえた教育活動を展開する。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある児童生徒及び関係者が将来の社会生活に見通しを持てるようにするとともに、本人参加による進路選択の実現に向けた進路指導・支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が卒業後の生活を具体的にイメージできる指導を行う。 ・関係機関と連携し、本校及び地域の保護者、教員が共に学ぶ機会を設定する。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・共生社会の実現を目指し、地域の支援を充実させるとともに、地域と連携した学校づくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズに応え、支援教育に関する研修や学校コンサルテーションによる支援、情報提供の機会を設定する。 ・地域の人材活用や協働による防災教育、防災活動を実施する。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な環境を整備し、安心して学ぶことができる学校づくりを推進する。 ・教職員が児童生徒と向き合う時間を確保するため、職員の働き方改革を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境を計画的に整備改善し、安全上必要な対策について共有する。 ・教職員対象に人権感覚を高める研修会等を実施する。 ・業務整理と効率的な業務遂行方法等を検討し、働き方改革を進める。